

## 【 第28回熊本大学定例学長記者懇談会 】

日 時：令和5年11月8日（水）14：00～15：00（予定）

場 所：工学部1号館2階 共用会議室A

本学出席者：熊本大学長

小川 久雄

理事（研究・グローバル戦略・キャンパスミュージアム担当）大谷 順

理事（広報・ブランディング・行政連携担当）

宮尾 千加子

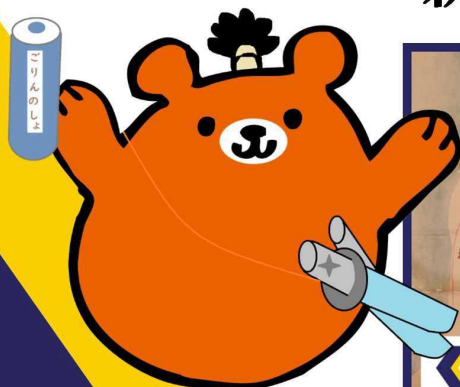
内 容：

1. クラウドファンディングプロジェクトの開始について（資料1）  
「記録は宝 熊本大学「松井家文書」宮本武蔵の記述と新たな発見を未来へ」  
附属図書館長 宮崎 誓  
「次世代の日本人へ、世界中の人々へ、生の刺身を！」  
産業ナノマテリアル研究所 准教授 浪平 隆男
2. 実用新案取得の新製品「中綴じマンガ雑誌用収蔵ダンボール」の紹介  
～熊本県内企業BTconnectとライセンス契約を締結～（資料2）  
大学院人文社会科学部 准教授 池川 佳宏
3. 熊本大学ベトナム同窓会の設立について（資料3）
4. その他

熊本大学附属図書館 クラウドファンディングプロジェクト

# 記録は宝 松井家文書

## 宮本武蔵の記述と 新たな発見を未来へ



附属図書館公認キャラクター  
くまぼん



1

## Contents

1: 附属図書館クラウドファンディングプロジェクト概要

2: 熊本大学所蔵「松井家文書」とは何か？

3: 松井家文書の目覚ましい研究成果について

4: 松井家文書の課題 修復と公開

5: プロジェクトの達成に向けて



附属図書館公認キャラクター  
くまぼん

## 1：附属図書館クラウドファンディングプロジェクト概要

# 記録は宝

# 松井家文書

## 宮本武蔵の記述と 新たな発見を未来へ

熊本大学特設ページ



- 目標金額 : 300万円
- 実施機関 : 附属図書館と永青文庫研究センターの連携により実施
- プロジェクト : **文書資料の修復と、文書精密画像のインターネット公開**
- 寄附募集期間 : 令和5年10月25日(水)10時 ~ 令和6年1月22日(月)23時
- リターン : 貴重資料展・永青文庫センター講演会特別席ご招待(令和6年秋)  
図書館・センターによる特別ツアーご招待等その他多数
- 特設ページ : <https://readyfor.jp/projects/kumalib>

■本プロジェクトへのご寄附は熊本大学へのご寄附となり、確定申告により2025年の税制上の優遇措置が受けられます■

Kumamoto University

3

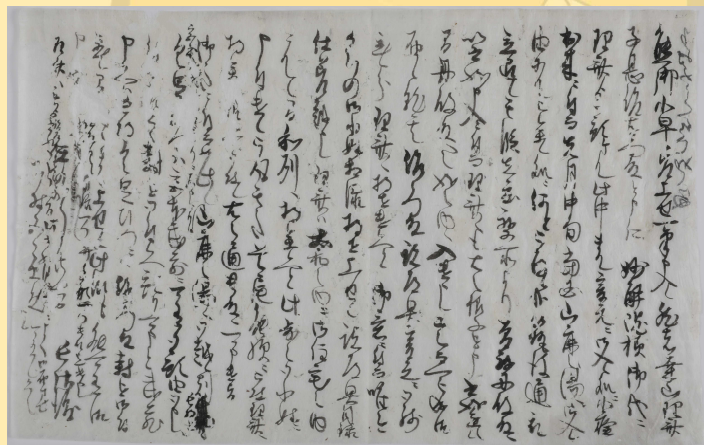
## 2：熊本大学所蔵「松井家文書」とは何か？

**熊本大学附属図書館の責務と挑戦。**

**守るべき「知られざる歴史」を未来へ。**



絵図 [寛永15年(1638)] 有馬城絵図\_松井家文書4011



[寛永19年(1642)] 松井興永書状控

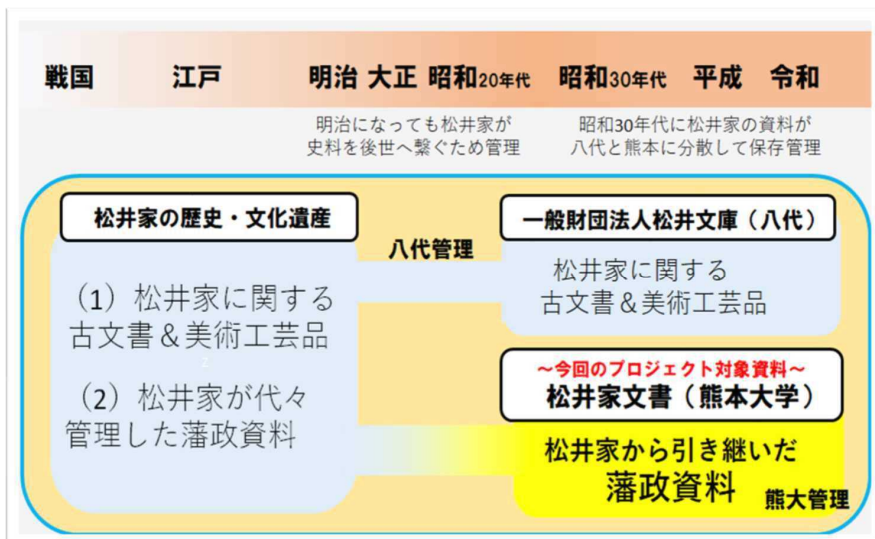
Kumamoto University

4

## 2：熊本大学所蔵「松井家文書」とは何か？

# 「松井家文書」のルーツ

松井家の宝物である古文書、美術工芸品は一般財団法人 松井文庫にて八代の地で調査研究がなされ、今も広く一般へ公開されています



## 3：松井家文書の日覚ましい研究成果について

# 永青文庫研究センター 「松井家文書」に関する研究成果

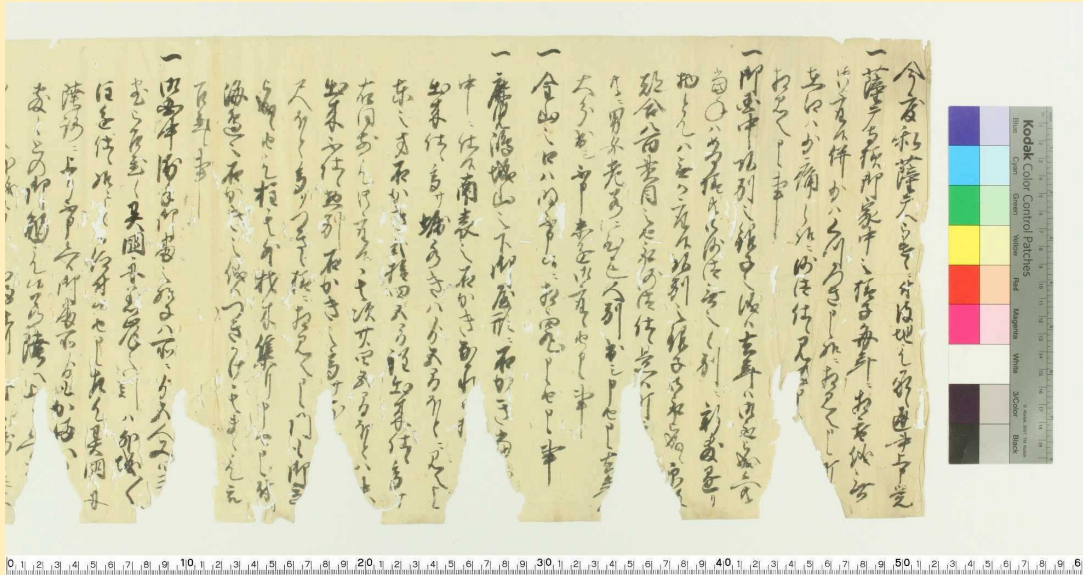
令和4年9月26日 宮本武蔵晩年の人物像を示す新史料 4 点を発見

令和5年5月18日 1651 年に熊本藩から薩摩に派遣された密偵の報告書18ヵ条を発見、初期薩摩藩政の実像が明らかに

令和5年10月27日 1651 年に熊本藩から薩摩に派遣された密偵の正体が判明—芦北の地侍だった！

## 4：松井家文書の課題 修復

令和5年10月27日 1651年に熊本藩から薩摩に派遣された  
密偵の正体が判明—芦北の地侍だった！



慶安4年(1651)2月27日 村田門左衛門申上覚 抜粋(熊本大学所蔵松井家文書)

## 4：松井家文書の課題 公開

# 現在の「松井家文書目録」 ホームページでの公開について

- ・2008年より松井家文書の目録の一部をインターネット公開開始
- ・2008年以降、一部の画像データも公開

松井家文書目録 第一 冊子体文書

冊子番号	文書名	年代
0001	豊後国遠見郡之内木村知行分目録	寛政6年
0002	築地帳	寛政17年
0003	寛政郡之内田より走來男女付立之御帳	寛政6年～寛政6年
0004	寛政郡村江筑前より出来人改御帳	寛政6年～寛政7年
0005	御蔵納之内田御物成目録 三上勘左衛門御代官所	元禄元年
0006	内記御御分より内膳正御分へ走來御御分改帳	元禄元年
0007	寛政郡御守御御分江国東一志越居申御百姓改帳	寛政6年
0008	築前郡仙居江より二宮申御分より御用江申御分御改之御帳	寛政6年
0009	筑前郡御人国以来史中御百姓行跡不知分之御帳	寛政6年
0010	遠見郡之内木村、家付、入付、半割、御改帳	寛政13年
0011	遠見郡自由院之内家付人付半割改帳	寛政16年
0012	遠見郡之内木村御分江国東申御百姓御改之帳	寛政6年
0013	宇佐郡一竹中家女正御御分江国東申御百姓御改之帳	81131-5
0014	遠見郡之内木村御分江国東申御百姓御改帳	81141-52

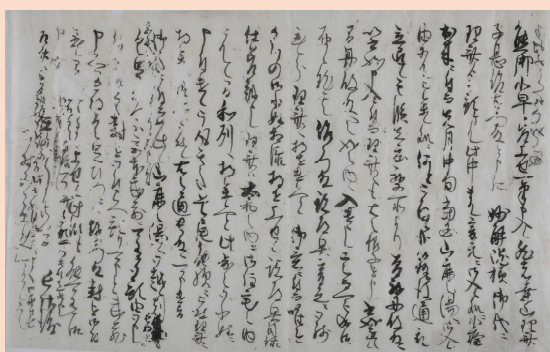
松井家文書目録 第二 一紙文書 (調査継続中)

**利用上の注意** それぞれの画像は、学術研究活動など非営利目的で個人的に利用することは自由ですが、転載、再配布などをされる場合は事前に許可を得る必要があります。詳細は[取扱要領](#)をお読みください。

## 4：松井家文書の課題 公開

### 「松井家文書目録」が目指すもの

- ・ 文書資料の精密画像を撮影し、蓄積する
- ・ 国際規格IIIF（トリプルアイエフ）対応の  
デジタルアーカイブシステムを構築する
- ・ **新デジタルアーカイブシステムによる全世界への情報発信**



対象史料：[寛永19年(1642)]\_松井興永書状控

#### 第一弾対象史料

宮本武蔵晩年の人物像を示す

新史料を予定

- ①精密画像のデータ化
- ②新システムにおける公開

## 5：プロジェクトの達成に向けて

### クラウドファンディング達成目標

珠玉の家老「松井家文書」の

★文書史料の修復

★インターネット公開



支援金額300万円にて実施します！

あたたかいご支援を  
宜しくお願いします！

熊本大学 附属図書館 松井家文書 (松井家文書社)

クラウドファンディング第一弾！  
国立大学法人  
**熊本大学**  
Kumamoto University

記録は宝  
熊本大学 松井家文書  
宮本武蔵の記述と  
新たな発見を未来へ

苦境の  
松井家文書を  
お救いください！



令和5年10月25日(水)開始  
令和6年1月22日(月)終了

プロジェクトの詳細はこちら  
<https://readyfor.jp/projects/kumalib>

目標金額は **300万円**  
珠玉の家老「松井家文書」を世界へ！  
文書史料の修復と  
インターネット公開を目指します！

＊珠玉の家老とは！？...江戸時代の近江商人300ほどの中で、残存する家老の文書群としては、第一・最上にも日本有数のもの！  
熊本の名産珠玉の近世史料・最徳の家老文書は「松井家文書」です！(熊本大学永青文庫研究センター長 稲葉 龍嗣)  
＊当企画は熊本大学所蔵「松井家文書」に関する企画であり、  
熊本県八代市の一般財団法人「松井文庫」様の所蔵資料ではございません。

ポスター

## クラウドファンディング概要

支援期間：令和5年10月25日(水)開始

令和6年1月22日(月)終了

実施機関：附属図書館/永青文庫研究センター

目標金額：300万円

目 標：文書資料の修復と

インターネット公開

寄附方法：インターネット寄附

(代理手続きによる支援も受付中)

<https://readyfor.jp/projects/kumalib>

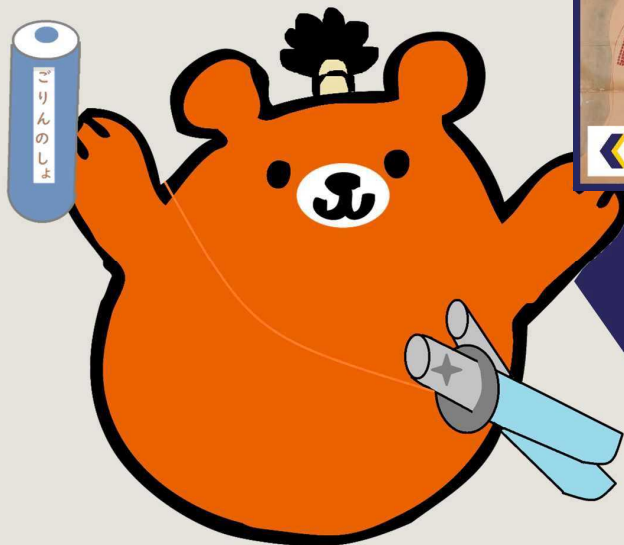
リターン：貴重資料展・センター講演会特別席ご招待(令和6年秋)

図書館・センターによる特別ツアーご招待等 その他多数

■本プロジェクトへのご寄附は熊本大学へのご寄附となり、

確定申告により2025年の税制上の優遇措置が受けられます■

ご静聴ありがとうございました



附属図書館公認キャラクター  
くまぼん

## 熊本大学クラウドファンディング

# 次世代の日本人へ、世界中の人々へ、 生の刺身を！

支援募集期間：11月8日～12月26日

目標金額：400万円（All or Nothing型）

産業ナノマテリアル研究所

浪平 隆男

## 熊本大学 取り組む目的



- ✓ 生のお刺身がおかれている状況
- ✓ それに関係する業界（水産・小売り・飲食）及びそれに携わる方々がおかれている状況

をより多くの方々へ知っていただき、

**その状況を好転させる可能性をもつ本プロジェクトをご支援いただきたい。**

また、パルスパワーという非常に大きな力を持つ魅力的な電気エネルギーがあり、その未知なる用途が数多く眠っているということも知っていただきたい。





**欧米 冷凍規制**

**馬肉 冷凍規制**



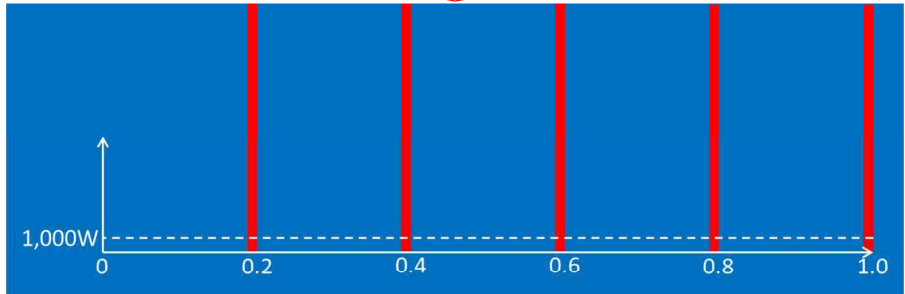
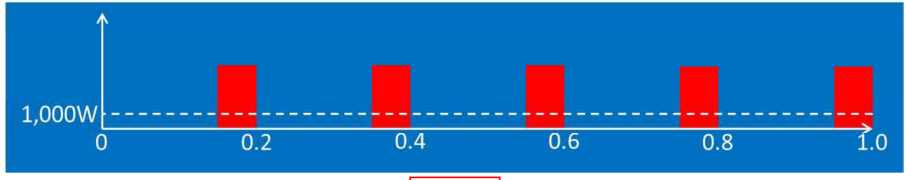
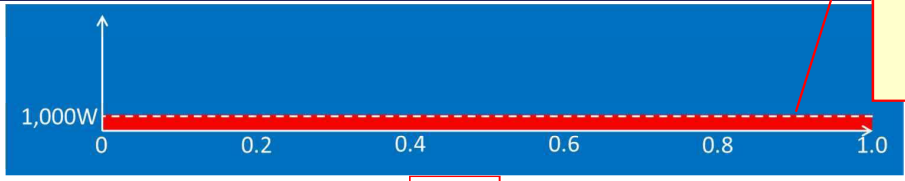
**日本 除去**

**アニサキス症患者**  
 →年500~600件の食中毒事件数  
 →年2万人罹患との推計  
 →世界において90%以上が日本人

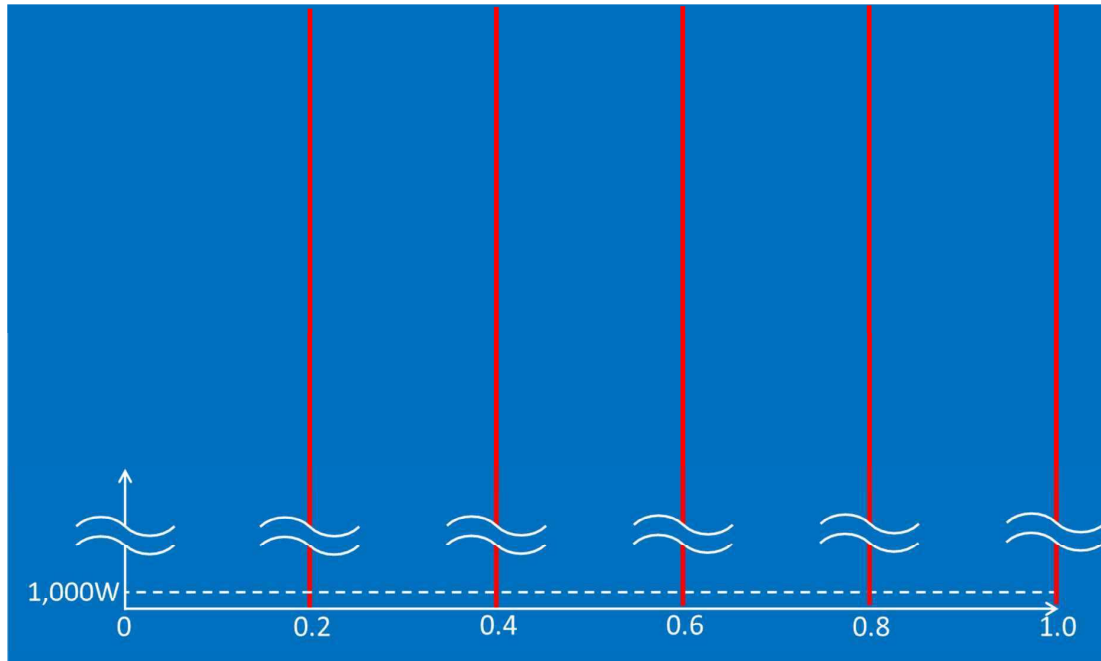
水産業・小売業・飲食業で懸命に除去されているものの、アニサキス食中毒は増加  
 →身に潜ったものは除去が不可能  
 →営業停止や取引停止  
 →日本における冷凍規制発令  
 →日本においても生の刺身×

次世代の日本人、世界中の人々へ  
 冷凍解凍刺身一択ではなく、  
 生の刺身という選択肢を残す技術が完成  
**パルスパワーによる殺虫**

面積 = 電力 × 時間  
 = 消費エネルギー  
 = 消費電力量  
 = 電気代  
 = 17円/kWh



圧縮



圧縮

# 僅かな時間ではあるが、 繰り返し得られる超巨大電力

**大電力**

→電気エネルギーのできる仕事格段に増加

**短時間**

→最小エネルギーにて仕事を遂行（省エネ）

**繰り返し**

→緩和時間（状態）を制御・活用

圧縮

# 僅かな時間ではあるが、 繰り返し得られる超巨大電力

大電力

→刺身に潜むアニサキスでさえ感電死せしめる

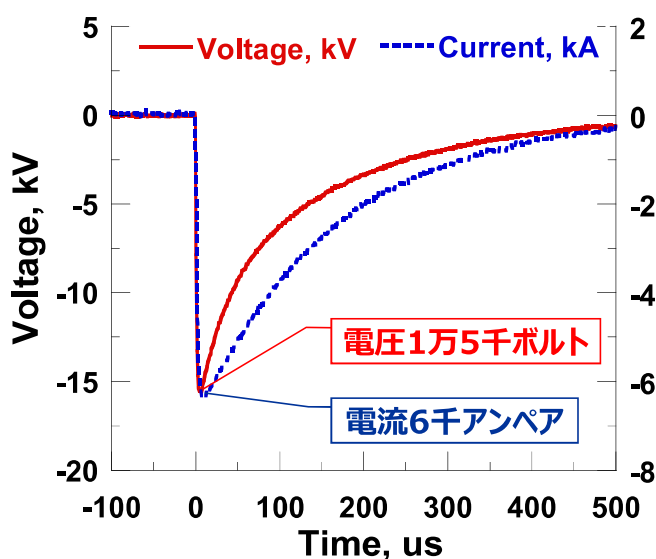
短時間

→刺身の温度上昇やダメージを最小化

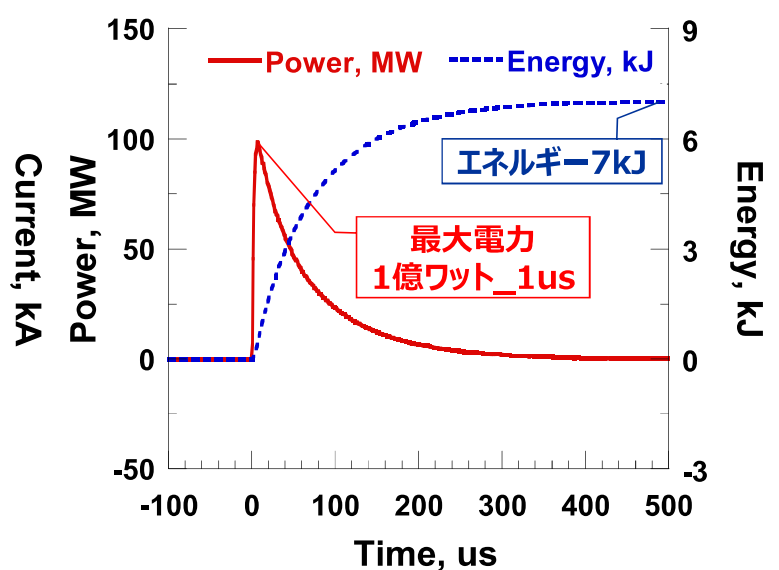
繰り返し

→刺身の冷却時間を確保

電圧・電流

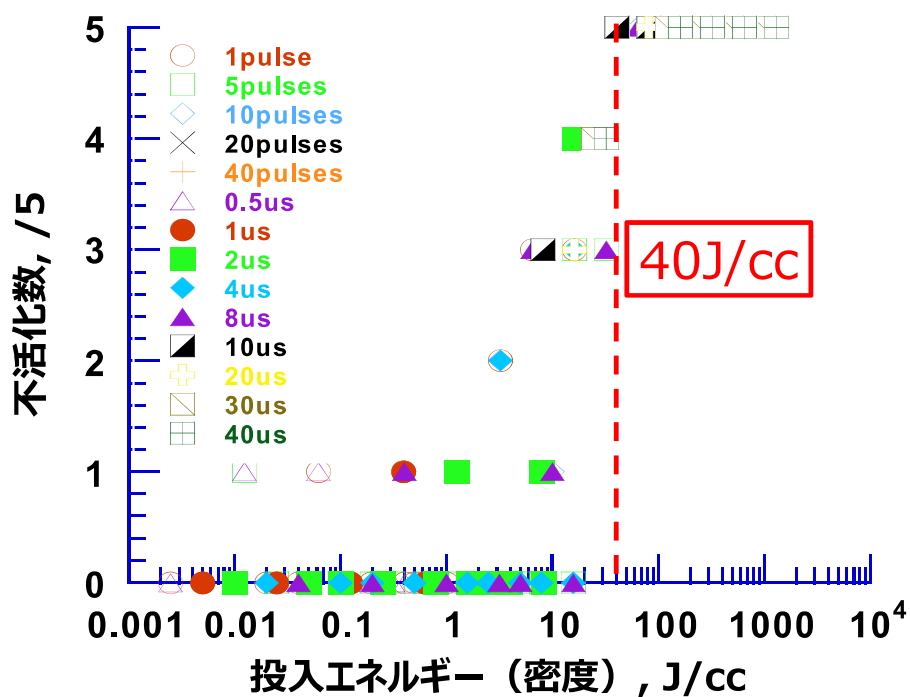


電力・エネルギー



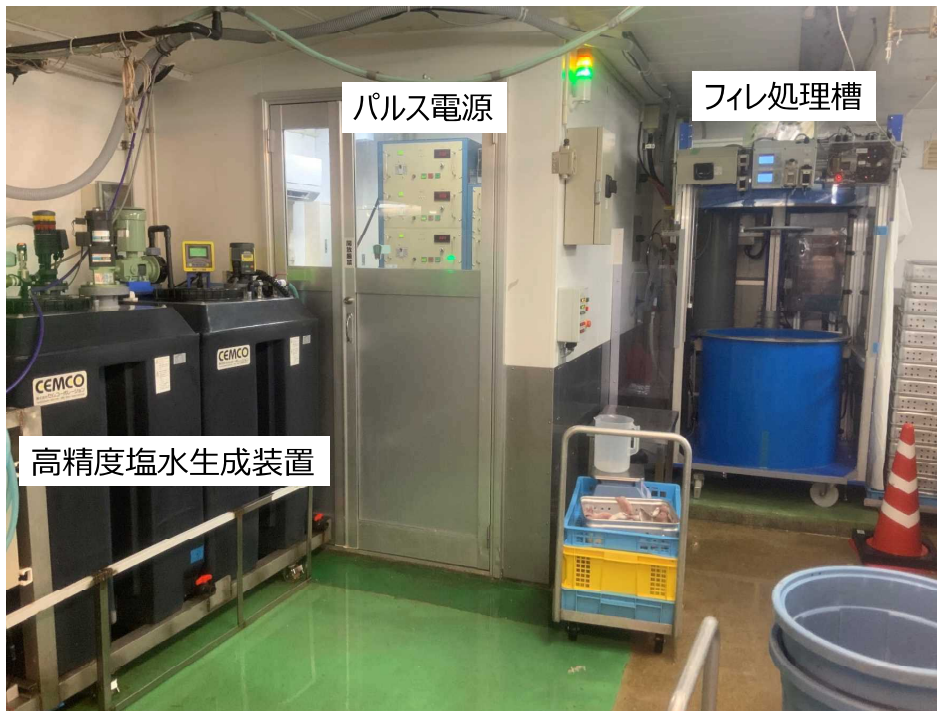


アジファイルと同等の電気的特性を持った塩水を使用



アジファイルと同等の電気的特性を持った塩水を使用

熊本大学 Kumamoto University **アニサキス殺虫装置 (バッチ式)**



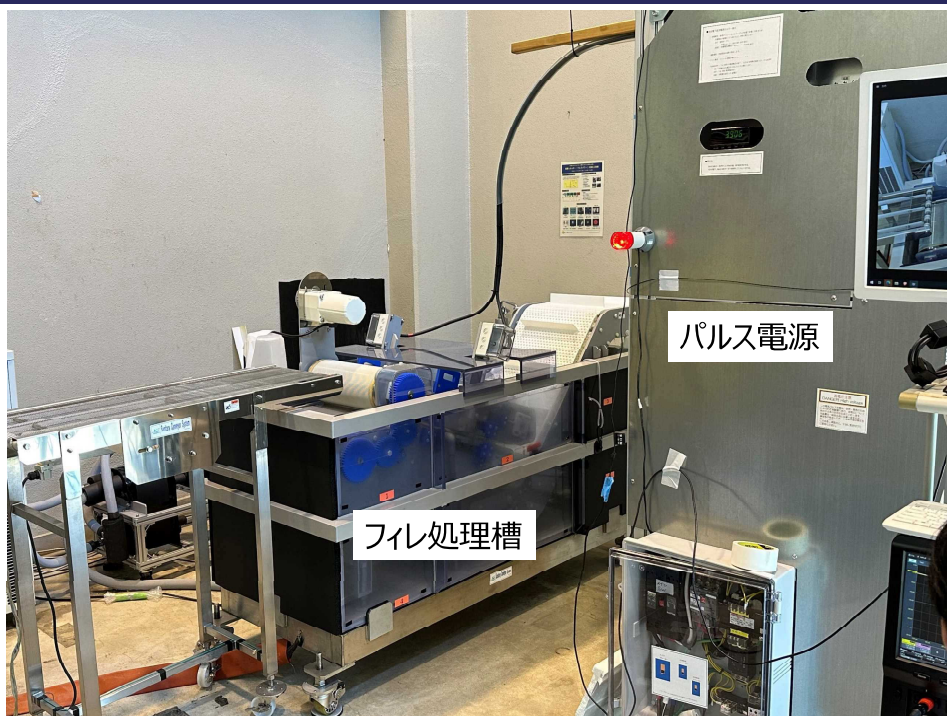
パルス電源

ファイル処理槽

高精度塩水生成装置

**小容量処理**  
**～数百kg/日**  
**小型化可能**

熊本大学 Kumamoto University **アニサキス殺虫装置 (フロー式)**



パルス電源

ファイル処理槽

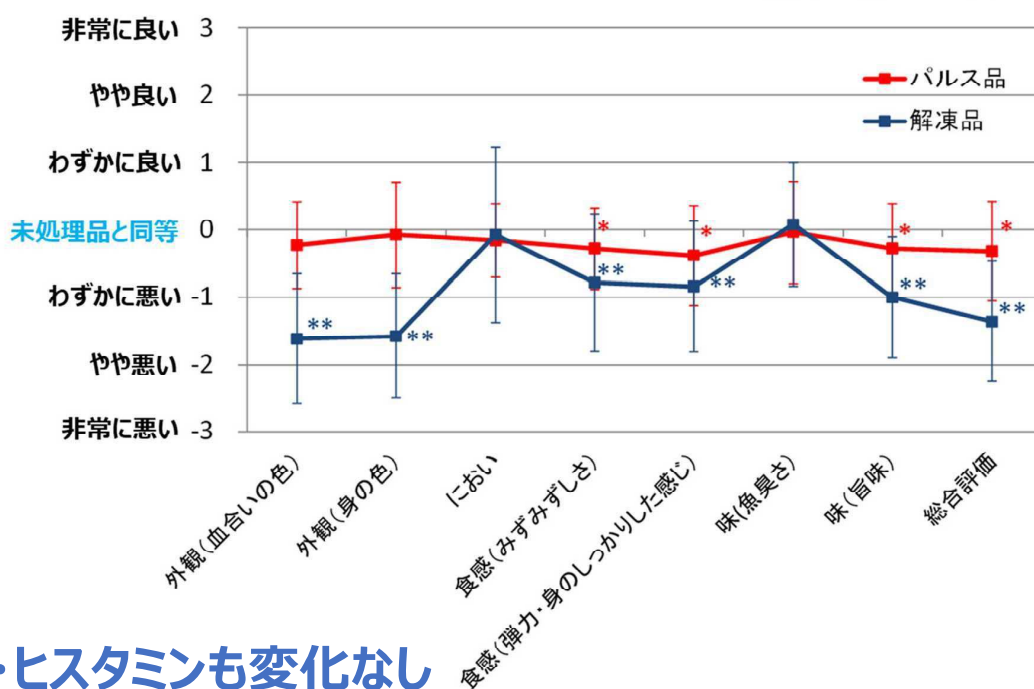
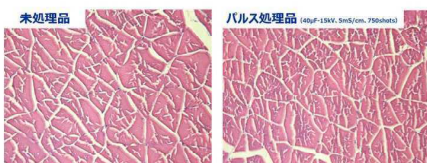
**大容量処理**  
**～数トン/日**  
**低処理単価**

10隻のアニサキスを仕込んだアジフィレを60枚（10隻×60枚＝600隻）、1隻のアニサキスを仕込んだアジフィレを400枚（1隻×400枚＝400隻）、を作製し、1万5千ボルト・350回のパルス処理条件にて、順次、アニサキス殺虫試験をおこなった結果、

**1,000隻全てのアニサキスの殺虫※**

を確認した。

※処理直後、24時間後、48時間後（生死判定時以外は冷蔵保管している。）に、37℃に加温したアニサキスへ物理的的刺激を与え、反応のないものを死と判定



食感・旨味・微生物・ヒスタミンも変化なし



## アジ刺身に潜むアニサキスの無害化

→殺虫できることを実証済み

## パルス電流殺虫装置の製作

→パルス電源を含んだ構築が可能であることを実証済み

## アジ刺身へのパルス処理の影響

→生と同等であることを実証済み



### 社会実装までのステップ

#### 殺虫方法の解明及び、効果的な殺虫技術の探索

- どのようにするとアニサキスが殺虫されるのか  
そのメカニズムの解明と技術の探索をする

科研費等の学術的な  
予算で執行

#### 水平展開の可能性確認

- どのような魚類やその他の食品に活かせる技術か  
様々な実験を経てその可能性を確認する

クラウドファンディングで  
集めた資金で執行を計画

#### 殺虫装置の具現化

- 実際にその技術を水産業の現場で使えるよう  
機械にして供給をする

サプライヤー企業の投資や  
農林水産省・経済産業省  
の予算で執行

## 人々が目にしたことのない 高電圧・大電力の装置である。

- ✓ **感電事故は発生しないの？**  
→電気はインフラとなっており、人類が最も制御できているエネルギーです。  
パルスパワーも電気エネルギーであり、安全に使用できます。
- ✓ **イニシャルコストは？**  
→家電製品等は省エネ達成へ向けて低電圧化が進んでおり、現状、高電圧部品は高価になっております。  
一方、EVなどで使用されているバッテリーは高電圧化が進んでおり、追い風となっています。
- ✓ **ランニングコストは？**  
→パルスパワー、大電力ですが短時間のエネルギーです。  
仕事（殺虫）を短時間で終え、速やかに休憩に入りますので、実は省エネルギー技術です。  
イニシャルコストの減価償却に比べるとランニングコストは安価です。（100Vコンセントでも使用可能です。）



## まだ世に無い 食品寄生虫の殺虫装置である。

- ✓ **パルス処理刺身の需要は？**  
→多くの方々による試食結果では、パルス処理の有無による差はわからないとのことでした。  
アニサキス（症）リスクフリーのアジに関する小売店へのアンケート結果では、冷凍アジを取り扱う22社のうち22社がパルス処理アジの取り扱いを希望しております。
- ✓ **パルス殺虫装置の需要は？**  
→小売店及び飲食業、商社より、装置購入及び販売に関する問い合わせが来ております。
- ✓ **パルス処理刺身及び装置の適正価格は？**  
→欧州ではアニサキス（症）リスクフリーの刺身に対して、10%以上高い金額を支払うといった多くの消費者（77%）がいるとの調査結果が出ています。  
量産による殺虫装置の低価格化は十分にあり得ます。  
イニシャルコストに対する補助制度なども要望していきます。









**人々が目にしたことのない**  
**高電圧・大電力の装置である。**

✓ **感電事故は発生しないの？**  
 →電気はインフラとなっており、人類が最も制御できているエネルギーです。  
 パルスパワーも電気エネルギーであり、安全に使用できます。

✓ **イニシャルコストは？**  
 →家電製品等は省エネ達成へ向けて低電圧化が進んでおり、現状、高電圧部品は高価になっております。  
 一方、EVなどで使用されているバッテリーは高電圧化が進んでおり、追い風となっています。


✓ **ランニングコストは？**  
 →パルスパワー、大電力ですが短時間のエネルギーです。  
 仕事（殺虫）を短時間で終え、速やかに休憩に入りますので、実は省エネルギー技術です。  
 イニシャルコストの減価償却に比べるとランニングコストは安価です。（100Vコンセントでも使用可能です。）



**熊本大学**  
 Kumamoto University



**科研費などの学術的な予算で執行**  
**殺虫機序の解明**  
**→効率的な殺虫条件探索**

---


**民間企業**



**民間企業の投資や農林水産省・経済産業省などの予算で執行**  
**安全性・経済性の追求**  
**→殺虫装置の具現化**

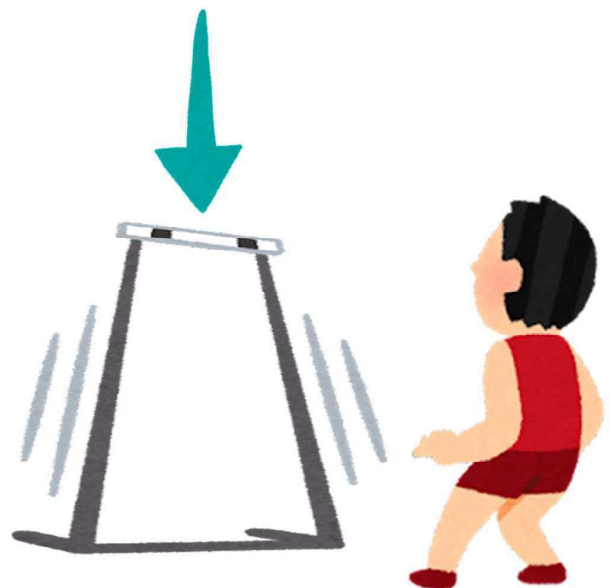


**人々が目にしたことのない**  
**高電圧・大電力の装置である。**

✓ **感電事故は発生しないの？**  
 →電気はインフラとなっており、人類が最も制御できているエネルギーです。  
 パルスパワーも電気エネルギーであり、安全に使用できます。

✓ **イニシャルコストは？**  
 →家電製品等は省エネ達成へ向けて低電圧化が進んでおり、現状、高電圧部品は高価になっております。  
 一方、EVなどで使用されているバッテリーは高電圧化が進んでおり、追い風となっています。

✓ **ランニングコストは？**  
 →パルスパワー、大電力ですが短時間のエネルギーです。  
 仕事（殺虫）を短時間で終え、速やかに休憩に入りますので、実は省エネルギー技術です。  
 イニシャルコストの減価償却に比べるとランニングコストは安価です。（100Vコンセントでも使用可能です。）



**まだ世に無い**  
**食品寄生虫の殺虫装置である。**

- ✓ **パルス処理刺身の需要は？**  
→多くの方々による試食結果では、パルス処理の有無による差はわからないとのことでした。  
アニサキス（症）リスクフリーのアジに関する小売店へのアンケート結果では、冷凍アジを取り扱う22社のうち22社がパルス処理アジの取り扱いを希望しております。
- ✓ **パルス殺虫装置の需要は？**  
→小売店及び飲食業、商社より、装置購入及び販売に関する問い合わせが来ております。
- ✓ **パルス処理刺身及び装置の適正価格は？**  
→欧州ではアニサキス（症）リスクフリーの刺身に対して、10%以上高い金額を支払うといった多くの消費者（77%）がいるとの調査結果が出ています。  
量産による殺虫装置の低価格化は十分にあり得ます。  
イニシャルコストに対する補助制度なども要望していきます。

加熟も、冷凍もしない  
アニサキスの新しい  
撃退法

美味しく安心な、  
お刺身を食卓へ。

熊本大学 Kumamoto University

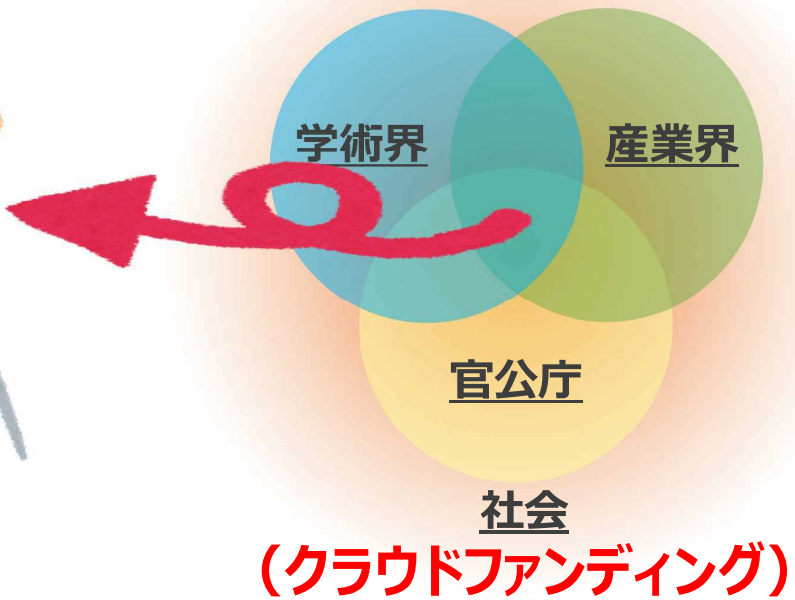
**今回のクラウドファンディング**  
**高付加価値化の検証**

→殺虫技術の水平展開  
→殺虫技術の需要確認

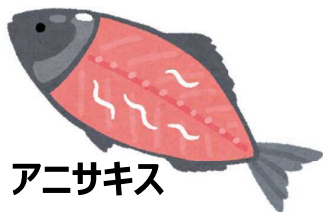
**まだ世に無い**  
**食品寄生虫の殺虫装置である。**

- ✓ **パルス処理刺身の需要は？**  
→多くの方々による試食結果では、パルス処理の有無による差はわからないとのことでした。  
アニサキス（症）リスクフリーのアジに関する小売店へのアンケート結果では、冷凍アジを取り扱う22社のうち22社がパルス処理アジの取り扱いを希望しております。
- ✓ **パルス殺虫装置の需要は？**  
→小売店及び飲食業、商社より、装置購入及び販売に関する問い合わせが来ております。
- ✓ **パルス処理刺身及び装置の適正価格は？**  
→欧州ではアニサキス（症）リスクフリーの刺身に対して、10%以上高い金額を支払うといった多くの消費者（77%）がいるとの調査結果が出ています。  
量産による殺虫装置の低価格化は十分にあり得ます。  
イニシャルコストに対する補助制度なども要望していきます。





熊本大学 Kumamoto University **第一目標：400万円**



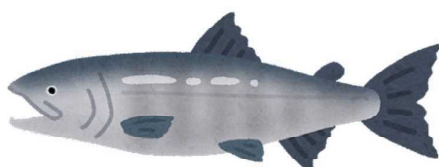
対象：アニサキス



現状：アジのみ

## 魚種の拡大

アニサキスの殺虫と刺身の品質を両立させる条件探索



サケ

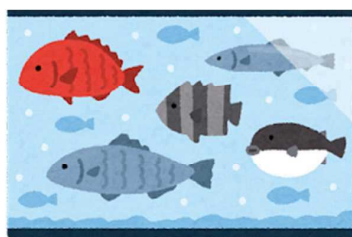


サバ



サンマ

熊本大学 Kumamoto University **第二目標：1,000万円**



対象：魚介類



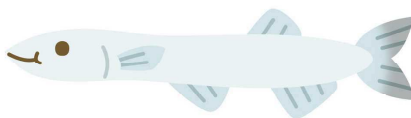
現状：アニサキスのみ

## 寄生虫種の拡大

寄生虫の殺虫と生の品質を両立させる条件探索



クドア  
(ヒラメ)



顎口虫  
(シラオ)



旋尾線虫  
(ホタルイカ)



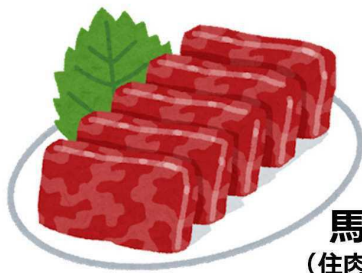
対象：住肉孢子虫など



現状：魚介類へ寄生するアニサキス

## 食品の拡大

寄生虫の殺虫と生の品質を両立させる条件探索



馬刺し  
(住肉孢子虫)



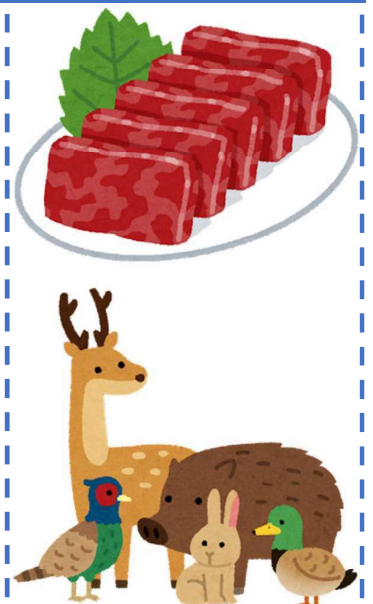
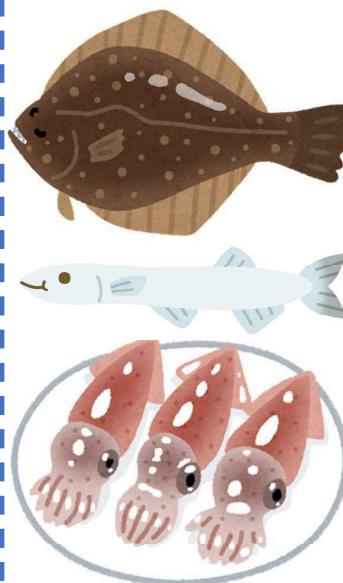
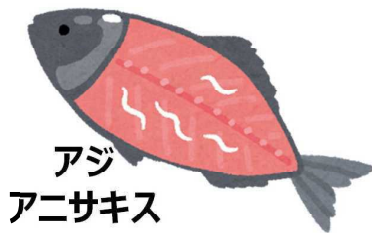
ジビエ肉  
(住肉孢子虫)

現在

第一目標  
400万円

第二目標  
1,000万円

第三目標  
1,600万円





\*Neglected Tropical Diseases (NTDs)  
\*\*吸虫症の幼体が付着した魚、野菜および甲殻類などを摂取することで罹る感染症  
20あるNTDsのひとつ

## 国際貢献

WHOの定める顧みられない熱帯病\*である食物媒介吸虫症\*\* (5,600万人) の制圧



アニサキス（症）リスクに怯えることなく、生の刺身をおいしく楽しめる、そんな世の中を創造したい！皆様の温かいご支援をお待ちしております。



アニサキス 熊本大学 レディーフォー



<https://readyfor.jp/projects/anisakis-kill>

熊本大学産業ナノマテリアル研究所 浪平隆男  
namihira@cs.kumamoto-u.ac.jp  
096-342-3618



# 実用新案「中綴じマンガ雑誌用収納ダンボールBOX」 仕様について

熊本大学文学部附属国際マンガ学教育研究センター兼務教員 池川佳宏

## ●課題

マンガ雑誌などに多い「中綴じ」の雑誌は、不安定で本棚に収納・管理しづらく、図書館では「合冊」にすることがあり、背の情報が見えなくなってしまう

## ●当製品の特長（課題解決）

- ・仕切り板を入れたBOXで、**冊子を崩さずに収納保管可**
- ・背にある情報が**すべて可視化される**
- ・1箱に**24冊**、月2回刊の雑誌は**1年分**、月刊誌は**2年分**を収納し管理しやすい
- ・**テープ類なし**で組立て可能。再生紙活用で**SDGsに配慮**
- ・運びやすい大きさで**取っ手**つき
- ・横に**7段まで積んでコンパクトに保管**、縦に**3段まで積んで簡易本棚**にも

02.20231108記者懇プレゼン



# ベトナム同窓会設立記念式典



## 2023年10月28日熊本大学ベトナム同窓会の設立

元本学留学生、ベトナム元日本留学生協会副会長、本学協定校教員および小川久雄学長をはじめとする本学関係者など約30名が参加

大谷順理事・副学長(研究・グローバル戦略担当)からLeu同窓会会長へ認定証の授与





# ベトナム同窓会設立記念式典



同窓会からの記念品として、元本学留学生で水彩画家のNguyen Thi Hai Duong氏が描いた五高記念館の水彩画が小川学長に贈呈された

交流会では、Leu同窓会会長からの挨拶の後、参加者が賑やかに交流



# ベトナム同窓会設立記念式典

## 交流会終了後の記念撮影



# ハノイ建設大学訪問

## 2023年10月28日ハノイ建設大学を表敬訪問

2010年に大学間交流協定を締結し、以後工学系を中心に交流を行っている  
会談では、Hoang Tung副学長からの歓迎の挨拶の後、Nghiem Ha Tan国際協力部副部長  
および大谷理事が双方の大学の現状等について説明を行った



# ハノイ建設大学訪問

土木・建築分野のみならず様々な分野で連携強化を図ることで意見が一致し、今後の交流促進が期待される

